

# St. Luke's International University Repository

## オリエンテーションセミナー/FD(Faculty Development)委員会: 学術活動報告 (2000年度)

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2007-12-26 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 小澤, 道子, 亀井, 智子, 長江, 弘子, 桃井, 雅子 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10285/389">http://hdl.handle.net/10285/389</a>

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0 International License.



## オリエンテーションセミナー／FD(Faculty Development)委員会

新入学生オリエンテーションセミナーとFD (Faculty Development) 関係, そして新任教員へのオリエンテーションなどを担当している。

### 【オリエンテーションセミナー】

2000年4月6・7日の1泊2日社会保険桜上水研修所(東京, 世田谷区)で新入生87名を迎えて開かれた。本年は, 入学式の翌日の開催であり新入生同士はじめて顔と言葉を交し合う状況で懸念されたが, スムーズな交わりができた。終了後, 「セミナーに参加して」を冊子にまとめた。

なお, 2001年度のセミナーは, 4月5・6日に社会保険桜上水研修所で予定され, 企画が進められている。

### 【FD 関係】

#### [研修会]

今年度は教育研究の領域を越えて自由な雰囲気での医療や看護の知識を共有し深めることに焦点を当てた。教員から研修内容の希望を聞き, 「介護保険制度の概要と実際」「EBN」「看護医療の質評価/質保証/クリティカルパス」「アリス C. セントジョン記念基金助成者の報告」「科学研究費などによる研究活動」「WHO 委員会の渡航報告」等がだされた。これらの中から関心のある者が「ラウンドテーブル」形式で学習と交流の場を設けた。なお, プログラムは1日とし, 各々に新任の先生の紹介を兼ねたお話の時間も設けた。

#### ★第1回: 2000年7月27日(木) 10時~15時30分

##### 午前の部 新任教員の講演

亀井智子先生「これまでの研究活動と今後の方向/老年看護学教育研究領域を立ち上げて」

白木和夫先生「医療の専門分科と統合」

##### 午後の部 ラウンドテーブルディスカッションと全体会

テーマ: 【EBN・EBM について語る】 【看護の質保証・評価/クリティカルパス】

【介護保険制度の概要と実際】 【教育・研究に関する情報交換】

#### ★第2回: 2000年12月21日(木) 10時~15時30分

##### 午前の部 新任教員の講演

園城寺康子先生「イギリスの女性作家の50年」

田代 順子先生「すべての人びとの健康」のために出来ることは?

##### 午後の部 ラウンドテーブルディスカッションと全体会

テーマ: 【世界のがん看護の動向】 【新しい, 共につくる教授法-IBL と PBL-】

【国際看護コラボレーションをめぐって】 【サバティカルリープへの期待】

【ブラジル研究〈光のプロジェクト〉からみえてきたもの】

#### [講演会]

講師: William L. Holzemer, R.N., Ph.D. FAAN Univ. of California, San Francisco

日時: 12月11日(月) 16:00~17:30

テーマ: ERRORS IN PRACTICE Who is to blame?

### 【新任教員オリエンテーション】

2000年4月2日~3日に新任教員7名に大学の理念・カリキュラム・図書館・事務関係などのオリエンテーションを行った。

(委員長: 小澤道子)

委員: 亀井智子, 長江弘子, 桃井雅子)